

# 私たちの町議会 ぐんべり No. 75

発行月日・平成26年2月7日  
編集・議会運営委員会  
発行・北海道陸別町議会

## 12月定例会

平成25年度 各会計補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	1億2,638万円	41億2,928万円
特別会計		
国保事業勘定	393万円	4億5,389万円
国保直診施設勘定	203万円	4億0,864万円
介護保険事業勘定	1,637万円	2億6,850万円
後期高齢者医療	△61万円	3,781万円

### 消防救急デジタル無線 整備予算を可決

陸別町議会12月定例会は、昨年の12月17日、18日の2日間開かれました。今定例会では、補正予算案5件、意見書案2件、発議案（議員の派遣）1件を可決し、選挙管理委員及び同補充員の選挙を行い、閉会しました。

#### 補正予算質疑から

○地域生活交通確保対策事業補助金166万円

◎帯広陸別線（十勝バス）の赤字を補填するため、昨年と同程度の負担額となるが、今後の見通しと対策は。

◎A 今年度は乗車人数が77人増えたものの、赤字は100万円ほど増え、今後も厳しい収支が予想される。

今回の補助金には関係ないが、北見線は乗車人数が103人減となっている。

両路線とも住民の大切な足であるので、今後とも利用促進の啓発を続ける。

○加工センターボイラー更新 240万円

◎メンテナンスが不十分なために故障したのではないのか。

◎A 定期点検も行い、部品交換を行って使用していたが、各所に経年劣化が見つけられるので更新したい。

○エソシカ侵入防止対策事業（シカ柵倒木被害修繕）補助金1千万円

◎降雪期の作業で、2次的な災害による倒木、それによる作業の増加が懸念されるが。



\*10月の降雪による倒木

◎A そのような事も考えられるが、まずは事業に着手し、なるべく早く完了させたい。

○福祉灯油 325万円

◎町民税非課税世帯を対象に、灯油の購入のみが助成対象（1軒当たり1万3千円以内）となっている。

◎A 灯油以外の燃料に対する助成の要望はないか。直接の要望は受けていない。過去に社会福祉協議会で薪の購入などに助成する事業を実施し、1件の利用があったと聞いている。

#### その他の主な補正予算

○池北三町行政事務組合負担金（消防分） 7千490万円

十勝管内19市町村で共同整備する「消防救急デジタル無線」の整備工事のための予算が可決されました。

工事費は翌年度に繰り越され、平成26年度に着工されます。

# 一般質問

12月定例会では3人の議員が一般質問を行い、町政を問いました。その内容を要約して掲載します。

村松 正敏 議員

**町道歯科診療所交差点から国号までの安全確保を**

旧商店屋根から落雪の危険があるため、町道が冬期間通行止となることがある。

この建物と土地は、競売で不落となったが、倒壊の危険性もあり、町が取得したうえで、車道、歩道を整備してはどうか。

(金澤町長)

**A** 町道改修は、優先度を勘案して行っていくが、この区間は平成27年度に行つて予定である。旧商店への対応については、裁判所の動向を見極めて検討していきたい。

**町道、農道の今後の整備・改修計画を伺う**

自治会長会議など、町民から町有道路の整

\*町道共栄東1条仲通り



備について、要望がある路線等、当面の整備計画は。

(町長)

**A** 道路整備については、現地の状況等を確認しながら、町道等維持管理実施計画に基づいて実施しているが、関北1線連絡線、トナム原野線について住民から要望があり、道営事業での整備を検討している。また、平成26年度において、31路線、46kmのバス路線、通学路を優先して路面性状調査を行う予定。

本田 学 議員

**帯広厚生病院の新築移転に係る影響は**

建設費や運営費の町村負担について報道がされているが、本町の財政負担等はどうなるのか。

(町長)

**A** 厚生連から218億円の建設費の30%に当たる約60億円を町村に負担してほしいとの申し出があった。本町の救急医療は北見市が主であり、入院、外来とも厚生病院の利用割合は低く、他市町村とは状況が異なることを踏まえて対応したい。運営費として負担する案もあるが、病院の採算性を見通すとこの方法には疑問がある。



**給食センターに係る財源見通し**

給食センター建設費は当初計画から約1億円の増となった。運営に係る費用も必要になると思うが、どう対応するのか。

(町長)

寒冷地対応のため、建設費が増となった。総事業費約4億円の財源内訳は、国が5千3百万円、過疎債1億4千万円、基金から2億7百万円を予定している。運営費は、年間約2千万を要するが、将来に負担を残さない方法で進めていく。



\*給食センター完成予想図

## 一般質問続き

### TPP協定に備えた基金積立を

○ TPP協定が締結された場合、陸別の産業経済に与える影響が大きくなることが懸念される。それに対応するための備えとして、基金の活用が必要ではないか。

(町長)

○ 交渉の状況が見えないが、主要5品目が守られるのが前提である。協定締結の際には、別途何らかの国の農業施策も必要だと考えている。

### 院外薬局の誘致を

○ 施設入所者等通院者の利便性向上や売薬、おむつの購入などのためにも院外薬局の誘致が必要ではないか。

(町長)

○ 町民からの要望も強いと感じており、商工会も市街地活性化プロジェクトで検討している。

○ 町ができることはしていきたい。

古田 英一 議員

### 社会福祉政策の現状と課題

○ 北勝光生会の新体制後の不適切処遇改善計画の状況は。

(町長)

○ 全町的關係機関の協力で新体制となり、短期間のうちに成果が上がってきていると感じており感謝している。

○ 改善への取り組みも進んでおり町民からも評価されてきている。

○ 共生型就労センターの製材工場に町有林の木材を提供できないか。

(町長)

○ 町民の財産であり無償にはならないが、検討していきたい。国有林からの提供も要請している。

○ 障がい者施設入所者の高齢化に伴い、介護を要する人が増加しているが、その方々への対応をどう考えているか。

(町長)

○ 法人と話し合いながら良い方策を考えていく。制度についても調査・研究が必要であり、北海道とも相談していきたい。

### 学校教育の推進

○ 教育長就任1年間を振り返り、思いを聞かせて。

(野下教育長)

○ やりがいのある責任の重い職務であり、信用と信頼が重要との思いで丁寧に対応してきた。

○ 給食が開始されるが、食に関する指導の充実

(教育長)

○ 地域とつながりのある給食を目指す。安全・安心を第1に考えスタートしたい。

○ 児童、生徒の体力テストの結果は。

(教育長)

○ 小学生は、全国平均を上回っており、中学生は、概ね全国平均並となっている。

(教育長)

○ いじめの根絶は、どのように取り組むのか。

○ どの子どもにも、どの学校においても起こり得るとの認識を持ち、学校長の指導により、日常的に環境を整える。いじめをなくす思いを強く持ち、共に語り合う力で、家庭・学校・地域社会の関係者全員で取り組んでいきたい。

## 産業常任委員会報告

11月29日、農畜産物加工研修センターに新設された乳製品加工設備等について視察を行い、説明を受けました。陸別産の牛乳（加工センターでボトルづめしたもの）と市販品を、それぞれ試飲しました。

### 今後の課題など

○「陸別ブランド牛乳」のための原乳の調達方法の構築。

○価格の設定。  
○製造体制。（職員の配置等）

○学校給食への対応。  
○チーズ等、他の乳製品の生産。

町からは、加工センター運営協議会で検討し、可能であれば来年度から、月に1回程度ボトルづめ飲用乳を製造し、道の駅などで販売を始めたいとの説明がありました。

## 総務・産業合同常任委員会報告

11月29日、委員会合同で視察を行い、社会福祉法人北勝光生会の各種施設の現状と課題について法人から説明を受け、意見を交換しました。

### しらかば苑

新体制で作成された不適切処遇改善計画の実施状況について、具体的な対応や

現状について説明を受けました。

閉鎖的だった体質を改めるため、元気なあいさつ、職員が協力しあえる環境づくり、利用者及び家族との信頼関係の再構築に取り組み、成果も表れているとのこと。

個々の職員の意識は高まってきているものの、退職者の補充が間に合わず、慢性的な人手不足が続いており、人材の確保が課題となっています。

### 製材工場（下陸別）

10月に再開された製材事業の状況について説明を受けました。

現在19名の利用者、4名の一般町民の方の雇用の場となっており、みどりの園の就労支援の中核となることが期待されています。

十勝管内最大手の取引先の協力もあり、継続して工場を稼働させられる見通しが立っています。



収支には課題があり、現状では赤字が見込まれています。この事業を安定して継続させていくために、更なる経営努力を前提に、何らかの公的支援を望んでいます。

今後は、町内事業者・個人にも垂木などの製材を販売して行きたいとの説明がありました。



## 意見書案

12月定例会で2件を可決し、関係機関へ、その実現を要請しました。

○森林・林業・木材産業  
施策の積極的な展開を  
求める意見書

○高規格幹線道路整備促進  
進に関する意見書

## 第4回臨時会

11月1日に開会された第4回臨時会では、交通事故（損害賠償）に係る和解について1件、補正予算案1件を審議し可決しました。

### 補正予算の主なもの

○陸別保育所ポイラー修繕  
58万円

○トラリ公共草地配電線設備修繕  
844万円  
(台風26号による被害)

## 選挙管理委員及び同補充員の選挙

平成26年1月22日で任期満了となる選挙管理委員の選挙を、議長の指名推薦により行いました。

選挙管理委員が任期中に欠けた場合、その職にあたる同補充員の選挙も行い、次の方々が当選しました。

### 選挙管理委員

飯尾 ノブエさん

(共栄第1)

穴澤 信子さん

(東一条2区)

石川 忠義さん(栄町)

市原 弘さん(殖産)

\*選挙人名簿順

### 選挙管理委員補充員

第1順位

三好 悟さん(新町2区)

第2順位

瀬藤 文典さん(共栄第1)

第3順位

菅野 悦子さん(下斗満)

第4順位

松村 麻理子さん(元町)

## 障がい者施設入所者の高齢化

本苦務にみどりの園が開設されてから40年が経過しました。とまむ園では65歳以上の入所者が約半数となっており、みどりの園も5年後には同じ状況となる見込みです。

高齢者介護の度合いが高まり、現状の職種・職員数では対応できなくなることが予想され、施設本来の目的である自立支援事業への影響も心配されます。

高齢の障がい者の方は身寄りのない方も多く、制度の足かせもあり、簡単に老人介護施設に移ることも出来ないのが現状です。

入所者の高齢化とともに、介護への対応が必要になっていきます。

今後引き続き調査・研究することにしていきます。



### ゲゼレ工房

みどりの園の食肉加工品（ソーセージ等）製造販売の現状について説明を受けました。

みどりの園の就労支援の中では、高い技術が求められる作業で、一般企業への就労にもつながる、大切な事業となっています。

昨今の経済情勢の影響で売り上げは減少傾向になっており、これまで同様、町民の皆様の利用をお願いしたいとの話がありました。



## 陸別小学校6年生 議会を傍聴

12月17日に陸別小学校6年生19名の皆さんが、町議会の傍聴に来てくれました。担任の先生が児童のみなさんの感想をまとめて下さいましたので、その一部を抜粋して掲載いたします。

○町のことに付いて勉強になりました。ありがとうございました。

○町議会の副町長さんの話はわからなかったけれど、いろいろ陸別の事を話していることはわかりました。

○真剣に町議会をやっていて、町のことを話している感じが思いました。

○町議会ではみんなのくらしについて話し合っているのがわかりました。勉強になりました。

○補正予算というお話で金の動きや難しい言葉などがありませんでしたが、とても勉強になりました。

## 議会の動き

〈1月〉

9日 議員協議会

議会運営委員会

16日 議会運営委員会

総務・産業合同常任

委員会所管事務調査

(ほくでん帯広支店

視察研修)

〈10月〉

18日 議会運営委員会

〈11月〉

1日 議会運営委員会

第4回臨時会

8日 議員研修会

(中札内村)

29日 産業常任委員会所管

事務調査(農畜産物

加工研修センター視

察)

総務・産業合同常任

委員会所管事務調査

(北勝光生会視察)

〈12月〉

13日 議会運営委員会

17日 12月定例会

議員協議会

総務常任委員会

産業常任委員会

18日 12月定例会

総務・産業合同常任

委員会

議会運営委員会

### 皆さんの声を議場に

請願(陳情)は国や町などに対しての要望を文書で提出するもので住民の権利として保障されています。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

次回の定例会は3月に開催されます。

詳しい日程等は議会事務局にお問い合わせ願います。

## 陸別町議会 ホームページ のご案内

一般質問の録音を聞いたり、会議録などの閲覧ができるようになりました。

【陸別町ホームページ】

<http://www.town.rikubetsu.hokkaido.jp/>